



| | |
|--------|---|
| 職名 | 准教授 |
| 所属 | 環境都市デザイン工学科 |
| フリガナ氏名 | オカダ ショウジ 岡田 将治 okada@ce.kochi-ct.ac.jp |
| 学位 | 博士(工学)(広島大学 2002) |

1. 履歴

| | |
|----|---|
| 学歴 | 2002. 3 広島大学大学院工学研究科博士課程後期 修了 |
| 職歴 | 2002. 4 広島大学大学院工学研究科 社会環境システム専攻 助手 2003. 4 中央大学理工学部 土木工学科 助手 2005. 4 高知高専 建設システム工学科 (助教授) 2005. 4 中央大学研究開発機構 客員研究員 2009. 4 高知高専 環境都市デザイン工学科 (准教授) 2015. 4 高知大学総合研究センター(防災部門) 客員准教授 |

2. 講義・委員会等

| | |
|--------|--|
| 講義科目 | 本科: 水理学 II, 環境水資源学, 科学技術英語, 土木・建築実験及び測量実習 II, IV 専攻科: 応用水理学, 環境工学特論, 建設工学演習, 特別実験 |
| 学内委員会等 | 2010. 4 - 柔道部 顧問 2015. 4 - 環境都市デザイン工学科 4年担任 |

3. 社会的貢献

| | |
|-----|---|
| 役員等 | 土木学会 水工学委員会 流量観測技術高度化小委員会委員 2007. 3- 国土交通省 四国地方整備局 リバーカウンセラー(仁淀川, 物部川, 四万十川) 2007. 6- 土木学会 2007年バングラデシュ水害調査団 2007. 12-2008. 11 土木学会 2009年フィリピン水災害調査団 2009. 12-2010. 6 土木学会 水工学委員会 水害対策小委員会四国地区幹事 2013. 4- |
|-----|---|

4. 研究活動

| | |
|----------------|--|
| 専門分野 | 河川工学 |
| 所属学会 | 土木学会, 日本自然災害学会, 流域圏学会 |
| 研究テーマ | 1) 洪水流況-掃流砂量-浮遊砂量の同時計測技術に関する研究 2) 中小河川の効率的な維持管理手法に関する研究 |
| 主要論文・著書等 | 1) 岡田将治, 萬矢敦啓, 橋田隆史, 菅野裕也, 深見和彦: ADCP を用いた洪水流観測の計測精度評価に関する総合的検討, 土木学会水工学論文集, 第55巻, 2011. 3 2) 萬矢敦啓, 岡田将治, 菅野裕也, 深見和彦, 大平一典: 実河川における掃流砂量の計測手法に関する一提案, 土木学会水工学論文集, 第55巻, 2011. 3 3) 岡田将治, 萬矢敦啓, 本永良樹, 橋田隆史: ADCP による洪水流況・掃流砂・浮遊砂量の同時計測技術構築のための基礎的検討, 土木学会論文集B1(水工学), Vol. 69, No. 4, I_751-I_756, 2013. 4) 岡田将治, 和泉征良, 竹内慈永, 萬矢敦啓, 橋田隆史: ADCP と RTK-GPS の実測データに基づく掃流砂量推定手法の考察, 土木学会論文集B1(水工学), Vol. 70, No. 4, I_631-I_636, 2014. 5) 岡田将治, 竹内慈永, 和泉征良, 萬矢敦啓, 橋田隆史: ADCP と RTK-GPS 搭載橋上操作艇を用いた定点・曳航観測から得られた水深平均流速, 摩擦速度および掃流砂速度の考察, 河川技術論文集, 第20巻, pp. 61-66, 2014. 6 |
| 研究プロジェクト・外部資金等 | 1) 四国建設弘済会 平成 19, 23 年度技術開発研究助成 (研究代表者) 2) 河川整備基金 平成 19~25, 27 年度助成 (研究代表者) 3) 国土交通省 河川技術研究開発制度(地域課題分野) (研究代表者) 平成 21~23 年度, 平成 27~29 年度 4) 科学研究費助成事業(基盤研究(C)) 平成 23~25 年度 |
| 受賞歴 | 2007 年 土木学会 河川技術に関するシンポジウム優秀発表者賞 2007. 6 平成 20 年度 土木学会四国支部 技術開発賞 2008. 11 第 13 回 防災まちづくり大賞 防災情報部門 消防科学総合センター理事長賞 2009. 2 平成 19, 21, 22, 24 年度 河川整備基金助成事業優秀成果 (財)河川環境管理財団 平成 25 年度国立高等専門学校教員顕彰 優秀賞 |